

## 平成29年度 第2回西伊豆町立文教施設等整備委員会会議録

- 1 日 時 平成29年9月27日（水） 19:00～21:00
- 2 場 所 西伊豆町中央公民館（安良里） 3階多目的ホール
- 3 出欠席 委 員：別紙のとおり  
事務局：清野教育長、高木事務局長、山本諭、山本みち代、  
江畑和貴
- 4 傍聴者 2名（静岡新聞、伊豆新聞）

### 事務局長

定刻前ですが、皆さんお揃いになりましたので会合を始めさせていただきますと思います。日中のお疲れのところ、また、お忙しい中、夜間の会合にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。早速ですが、第2回文教施設等整備委員会を始めさせていただきます。議事進行につきましては、近藤委員長にお願いしたいと思います。

### 委員長

皆さん、こんばんは。お忙しいところ、夜に集まってもらってありがとうございます。早速始めたいと思いますが、前回配った資料にこの会合は5回開催して、そのうちに最終的な報告をまとめるとあり、今回は2回目という事で、意見交換という事になっております。前回町の方で大まかな方針を示したので、それについて各団体で意見をまとめて、本日それに基づいて意見交換会を行うという事になっておりますので、それに基づいて本日は進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

それでは次第に基づいて、幼稚園、保育園、認定こども園から進めていきたいと思ひます。まず、幼保園のPTAからまとめて来た意見がありましたら、お願ひします。

### 井堀委員

保護者に前回の会合の内容を説明し、元洋ラン跡地はボーリング調査中と伝え、調査の結果はまだ出ていないという事で、前回の話は保護者の意見が無かったという事で、前回の保護者が言った人命第一という原案を自分なりに考え、資料を集めて、洋ラン跡地に作ると仮定で、4つの項目を出し保護者に意見を聞いてきました。

1つ目は地震。建物は大丈夫か、建物の崩壊は無いのかという意見があり、自分なりに調べて今の建物は地震に対応しているので、大丈夫だとは思ひます。現に東日本大震災の時に新しい建物は崩壊しておらず、逆に基礎を持ってかれてしまった建物は駄目になっていましたが、それ以外の奴は残っていたという事で保護者へと説明をしました。その説明後特に意見

はありませんでした。

2つ目は津波について。山と海の項目を出して、元洋ラン跡地のところで海の津波は大丈夫かというところで、元洋ラン跡地は大体標高50～60mあるので津波の方は大丈夫であろう。逆に山津波、土砂災害は大丈夫かと言われました。台風や集中豪雨の場合は前以て予知ができると思うので、休園をしていると思う。なので、親が見ているという事で安心してもらえるという事で説明しました。

3つ目は防犯について。元洋ラン跡地が一番上なので、周囲に民家は無く、交番も無いので、そちらは大丈夫なのかという意見がありました。その場合は小学校、給食センターがまとまるという原案でしたので、小学校には男の先生もいますし大丈夫ではないかと説明しました。

4つ目は孤立について。地震が起きた場合、レベル2想定のため孤立する可能性があります。その時、元洋ラン跡地は大丈夫でも周りの道は崩壊して、孤立状態になるのではないかと意見がありました。また、非常食や救助はいつ来るのかという話もありました。これは元洋ラン跡地へと上がるところに倉庫があるかと思います。そこに周りの地区の備蓄があると聞きました。そこを全部使えるとは限りませんが、そこがあると説明をしました。そして救助はいつ来るのか。救助はあてにならないという親の意見があり、逆に自衛隊がヘリで迎えにくるようになると思うが、それもすぐに来られない子どもの気持ちも収まらないと思う。それは女の先生達が子ども達のケアをしてくれると思いますし、非常食も何日かは分かりませんが、それまでに備蓄をしておけば、他のところにいるよりは生きていく事ができるという事で説明をしてきました。

最終的に保護者の意見をまとめると、町長は今、統合という新しい事を行うのなら、保護者からしたら子ども達を預けて安心、納得のできる幼保、密に話を決めて、保護者も話についていけるようにボーリング調査の結果等の細かな情報が欲しい。親も子供を預けて安心できる幼保ができれば、自分の命を考える事ができる。なので、今回人命第一という課題にしました。その先の事は特に話をしていませんでした。まだボーリング調査が終わっていないという事でとりあえず話はそこで終えてきました。以上です。

### **齋藤（英）委員**

伊豆海認定こども園ですが、第1回の会合が終わった後に、役員会で説明会をさせていただきまして、幼保認定こども園の統合についてという事で、全保護者あてにアンケートを実施しました。そこで出た回答としましては、統合については賛否あるのですが、一番は命が大事という事で、高台に移転してくれるのであれば統合もしようがない、今の3園は津波浸水域にあるので、とにかく早く高台に移転してもらいたいという回答が多か

ったです。以上です。

#### **窪田委員**

仁科幼保です。小学校と中学校と同じ書式でアンケートを取らせていただいた結果を報告します。賛成が多数で反対はありませんでした。津波等の災害が心配で高台移転を希望するという意見。子どもの人数が減っている事を心配されて、子ども達は多く的人数の中で生活をした方がいいという意見。あとは、賀茂の会長さんからも同じ意見があったのですが、不審者対策を考えて欲しい。男性職員が幼保にはいないという事でその心配があり、統合後も今と同じ土曜日の保育、6時までの受入等、同じ条件でやってほしい。通園バスを用意してくれれば、通園が遠くなる方も助かるという意見。後は旧洋ラン跡地の情報が少ない。立地的な事は分かるのですが、今現状どうなっているのか。ボーリング調査を行っていて、それに時間がかかるというのは、前回の報告で保護者の方に話をしているのですが、見に行く事ができないので、どんな場所に建つのか想像ができない。情報の開示が少ないという事で心配している保護者もおりました。基本的には賛成がほとんどで、反対はありませんでした。以上です。

#### **委員長**

園長先生から何かありますでしょうか。

#### **須田委員**

賀茂幼稚園の事なのですが、PTA会長さんが独自に洋ラン跡地の情報を集めて、それでこの間の役員会の時に説明をしてくださいました。ドローンで撮った写真も提供したり、自分で情報を収集してくれております。役員会でも統合について反対という意見は無かったです。伊豆海認定こども園でもアンケートを取ったところ、おおむね賛成、通園等に不安があるという事はありましたが、大体は賛成という意見でした。

#### **山本（昭）委員**

仁科幼保園長です。会長さんがお話した通りですが、統合については、全保護者が賛成。ただ統合するために土地の事や、通園の事についての条件もアンケートの中に含まれておりました。

#### **委員長**

では、今の幼稚園の事について、教育長からお話があるようです。

#### **教育長**

この会合は、第1回で原案の提案をさせていただきました。そして第2回目の今回につきましては、原案のご意見や疑問を皆さんの所属団体から集めてきていただいております。この場で答えられるものについては、出来るだけ答えるようにしたいと思います。即答できないものにつきましては、次回の第3回までに検討して、その時に回答できればと思います。今、

幼稚園関係で、各PTA会長さんと園長先生から保育園関係や、こども園関係の様々出てまいりました。出てまいりました事をメモしていきますと、地震、津波、山津波等の災害関係が出てまいりました。この災害関係は、100%お約束はできません。何が起こるか、どの規模の物がどうなるのかという事については、この場で大丈夫という事は答える事はできません。ですが、それに近づけるように出来るだけ努力を払っているところでして、例えば現在前提となっております旧洋ラン跡地の場所について、ご承知の通り地盤調査をしております。その結果で旧洋ラン跡地は無理だということになれば、この話し合いも白紙に戻して、新たに進めなければならないように考えております。出来るだけ安全を得るために、そのための手段を慎重に選んで進めているところでございます。少なくとも幼保園につきましては、今の場所よりは安心できるのではないかと考えております。

#### **事務局長**

地盤調査の報告はまだ来ていないのですが、お配りした写真の中央部につきましては、岩盤で建物を建てるには適していると聞いております。両サイドについては、沢だったところを埋め土しています。現在の擁壁自体の強度は無いという事で、それをどう補強するかという工事が必要になってくるかと思えます。それも業者から提案があるかと思えます。ご承知の方もいらっしゃるかと思えますが、水害があったのは左側の部分になります。なので、そちらには建物は建てない方が良いかと思っております。中央から右側につきましては、特に土砂災害の警戒区域になっておりませんので、そちらに建物は建てられるかと思っております。またはっきりした結果が来ましたら、ご報告をしたいと思っております。以上です。

#### **委員長**

ただ今、教育長の方から地盤によってはこの話し合いも白紙にという話があったのですが、今皆さんが真剣に協議をしている中で、そういう話になったら困る訳で、調査の結果が出てくるのはいつ頃なのでしょう。

#### **事務局長**

第1回目の報告が来週あたりに出来るのではないかと建設課の方から聞いております。次回11月の中旬までにははっきりとした事を報告できるのではないかと考えております。

#### **委員長**

という事だそうです。それでは幼稚園について他にありますか。

#### **高柳委員**

どこに何をというのは決まっていないのですか。

#### **事務局長**

決めておりません。先ほど申し上げたとおり、左側は土砂災害が以前あ

りましたので、建物は建てない方向で、グランドやプール、駐車場という形しかないと考えております。

#### **委員長**

これでここに幼稚園と小学校と給食センターを持ってきた時に、広さは十分に取れますか。

#### **事務局長**

ある程度想定した中では確保できると思っております。右側の敷地のところの少し奥の部分が切り立った崖でコンクリート吹付になっております。そこはどこまで建物を寄せられるか、安定勾配まで切った中で、より山まで近く建物を建てられるか、そのあたりも業者から提案があると聞いております。今の段階では、事務局としては建てられるスペースはあると考えております。先ほど土砂災害の関係もありましたけれども、県の方も上流の工事については、ある程度協力はしていただけるような事を聞いていますと、建設課の方から聞いております。

#### **委員長**

今、各幼稚園の方から様々な意見が出てきましたが、ご質問等がありましたらお願いいたします。

#### **井堀委員**

この写真を見てもらい、真ん中のところに茶色いところがあるかと思えます。平成25年に集中豪雨の時に起こった土砂災害はここから漏れて、左側が崩れ、田子へと下りる道が駄目になりました。これについてはもう大丈夫なのでしょうか。

#### **事務局長**

その当時に県の方でも災害対策工事をやっておりますので、基本的には大丈夫だとは思っておりますが、これからここに整備をするのであれば、さらに、河川位置や広さも含めて検討する必要があると考えております。

#### **委員長**

他にご意見やご質問はございますか。無ければ小学校の方へと移ろうかと思えます。仁科小学校からお願いしたいと思えます。

#### **高柳委員**

仁科小学校です。前回の会議の後、役員会を開いたのですが、結局役員さんは5、6年生の保護者が多いので、小学校統合の話にはならなかったもので、校長先生と決めて、アンケートを取りました。賛成意見は多く、統合により人間関係の構築につながる等挙げておりました。6年間の教育の中で、多くの友達と関わり合い、学習、運動、生活、行事と様々な面に置いて、成長の糧になる事が理由に書かれておりました。反対意見としましては、小学校6年間生まれ育った地域と自然の中で、登下校をさせたいと

いう切なる願いというのもあったみたいです。低学年のバス通学のマイナス面もありました。意見、要望としては幼保と同じです。旧洋ラン跡地の地盤、特に災害が懸念に挙げられておりました。後は不審者やセキュリティーの問題も少しあげられておりました。また、旧洋ラン跡地をらんの里跡地と勘違いしている人も多くいましたので、もっと説明をした方がいいかと思いました。若い人達は旧洋ランセンターが分からないみたいで、らんの里跡地だと思ってみたいみたいです。以上です。

### **真野委員**

田子小学校です。この間の会合の説明を役員会で説明したところ、特に反対意見はありませんでした。重複してしまうのですが、災害の面が心配だと思いました。先ほど行った事が無いという話が出たのですけれども、浮島地区はここが避難地になっておまして、浮島地区の子ども達や保護者の方は行った事があるという話を聞きました。今の田子小学校のグラウンドはかなり狭いのですが、こちらならかなり広いグラウンドを取る事ができるのではないかと意見がありまして、それならばいいのではないかとという声がありました。特に反対意見は無く、不安はあるのですけれども、町の方針に賛成という意見でした。

### **平馬委員**

賀茂小学校は私の方から説明させていただきます。前に配られた別紙の資料で行きますと、複式についてという事で、平成30年と来年から賀茂小学校も複式が始まります。2、3年生のところで16人なので、複式が始まるという事で、複式の事ついて理解していただきました。この統合の新しい候補地は、旧洋ラン跡地を希望しますというところについては、この安全が確保されるという事であれば、心配はあるのですけれども賛成という意見でした。

### **委員長**

仁科小学校の校長先生の方から何か意見はありますか。

### **高橋（美）委員**

会長さんの方から詳しい説明がありましたけれども、小学校は1年生から6年生まで保護者がおまして、4、5、6年生の保護者は小学校の統合が4、5年生先となりますと、小学校の統合よりも中学校の統合に興味関心が高く、小学校の事を真剣に考えるのは、1、2年生くらいの保護者、または幼保の保護者ではないかという事で、役員会の方にはなかなか出席はされないで、小学校で取ったアンケートと同じような形式のものを取らせていただいたところ、基本的には低いところから高いところに行く津波に対する安全性とか、大勢になる事については賛成の声は多かったです。ただ、今まで仁科小は歩いて通えるような状況でしたので、バス通学にな

った時にどんなふうになるかとか、バスはどのようになるだとか、下校の方がどうなるか等、色々な不安があるようでした。今後色々な説明がされてくるかと思えますけれども、そのような状況でした。

### **浅賀委員**

保護者の関係については先ほど話がありましたが、私は教職員の方へ話を伺ったところ、早く統合を進めてもらいたい。進めるにあたっては情報提供をしていただけないと、安心してその統合へ持って行けないのではないかという話がありました。なので、分かったら情報提供という形で、住民や保護者を対象とした説明会を開いてもらおうとありがたいという話でした。

### **委員長**

今各小学校から意見が出ましたが、何か意見はありますか。

### **教育長**

小学校におきましても安全、安心が一つの大きな焦点になるかと思えます。これについては先ほど申し上げました通り、地盤調査の結果が出ない事には、安心してくださいという事は言えません。そしてまた、その結果が仮に駄目だった場合に今のところは代案を持ち合わせておりません。ですから、またこれも最初からという事で、地盤調査の結果をごまかしながら進めるという事はないとこの場ではお知らせしておきたいと思えます。その他気になる事はたくさんありますけれども、一つ一つ考えられるものについては潰していく事になります。

### **事務局長**

実際に統合するにあたっては、3年4年くらい掛かると思っているところですが、そうなりますと小学校統合は現幼保園の方たちも対象になってくるという事になりますが、小学校関係者の意見をお伺いできればと思えます。

### **教育長**

もう一点すみません。旧洋ランセンターなのか旧らんの里堂ヶ島なのかという話がありましたが、今ここでお手元に写真が配られていますので、その写真でお分かりかと思えます。仮にここが駄目だったら、らんの里跡地でどうかというような議論も、もしかしたら出てくるかもしれませんけれども、ただ旧らんの里堂ヶ島については私有地です。旧洋ラン跡地については町有地と聞いておりますので、展開が違ってくるご承知おきいただければと思えます。

### **齋藤（英）委員**

伊豆海認定こども園で、小学校の統合のアンケートも取りましたので回答させていただきます。アンケート結果についてですが、基本的にアンケ

ートを回答していただいた保護者につきましては、全ての方が賛成と聞いております。結構な方が書かれていたのが、複式学級は解消してもらいたい、複式学級だけは何とかならないようにしてもらいたいと、かなり複式学級に対して、意識が高いと感じました。

### **窪田委員**

仁科幼保です。仁科幼保も同じように小学校の統合についてのアンケートを同時に行いました。同じように複式学級の解消のために統合すべき、複式学級になった場合の授業内容や学力などに心配があるという意見があり、それ以外は先ほど発表した仁科幼保の高台移転の時と同じで、候補地の情報、広さだったり、高さだったり、土砂災害の危険性、送迎等どうしてくのかという心配があるという事でした。今のところ次の候補地が決められてない理由はあるのですか。保護者に今の旧洋ラン跡地が駄目だった場合は、先ほど言われた通り白紙に戻ると話をするとがっかりすると思います。

### **教育長**

順番からしましたら、今の旧洋ラン跡地は行けるというような結果が出てから会合を開くべきだと考えますけれども、ただ先を急ぐ事もありますので、そこを前提に話し合いを各所属団体でしていただいているというような事情もございます。代替地につきましては、どこか適当なところがあれば提案していただきたいと思います。こちらからここありますと代替地について示す事はできません。

### **委員長**

今大体順調に行ったら3～4年後くらいに統合できるのではないかという話がありましたが、例えば今年の3月頃までに統合の話がまとまったとして、予算など色々あると思うのですけれども、早くて3～4年という事で、スケジュールは出来ているのですか。

### **事務局長**

出来るだけ早くという事では考えているのですけれども、まずは地盤の安全な土地にしなければならないのですが、それにどれだけ時間が掛かるかというのがあるかと思います。それから建物を建てるには、補助金の申請や設計、建築もあります。ここの地盤がそのまま使えるとしたら3年。地盤の改良等安全対策工事が必要になるとすると1年か2年は延びる可能性はあると考えております。先ほど教育長も申し上げましたけれども、同時並行的に色々な事を進めております。色々想定をしながら、早く事業が進むように努力をしているところであります。

### **委員長**

小学校について他にご意見やご質問はありますか。無ければ中学校へ移

ろうかと思います。西伊豆中学校の会長さんは何かありますか。

### **山本（明）委員**

西伊豆中学校も保護者の方にアンケートを行いました。回収率で行くと50%くらいでしたけれども、全ての学校再編という事で、あえて中学だけでなく、幼保から小学校、中学校、給食センターまでアンケートを取らせていただきました。中学校に関してですが、子どもが少ない中で統合には賛成という意見が一番多かったです。あと、子どもが少ないと部活動にも影響が出るので賛成という意見もありました。部活動や人間関係の築き方を考えると賛成。町内1校で人数が増えれば部活動の選択や再編が出来ると思う。通学バスの増台が必要になると思うので、バス通学の負担軽減をお願いしたい。また、松崎中学校との統合も先を見て視野に入れて進めて欲しいという意見もありました。あと、統合によって子ども、親、学校の関係性が密になり、安全性が確保できるのであれば賛成であると、基本的には賛成の意見がほとんどでした。中には統合は仕方ないが、校舎、立地条件など再検討していただきたい、立て直しの方が良いのではないかという意見があります。津波で浸水しない場所へ移転すべき。統合は望まないという意見もありました。少人数で質の高い教育に力を入れてほしい。統合は必要だが、西伊豆中が適当だとは思わないという意見もありました。また、バス通学する生徒を気にかけてもらいたい、部活の時間やバス券の配布をお願いしたいという意見もありました。基本は西伊豆中学校の保護者は田子地区の方と仁科地区の方の答弁ですので、現状の西伊豆中で統合は賛成という意見がほとんどでした。また、幼保から小学校、給食センターについても、同じようにアンケートを取らせていただきましたけども、多少の賛成意見に差は出ていますけれども、基本的には子どもが少ない中で統合は仕方ないという意見がほとんどでした。以上です。

### **齋藤（一）委員**

賀茂中学校では中学校の統合についてアンケート調査を実施いたしました。統合には賛成の意見が多数ありましたが、地理的な位置関係により現在の西伊豆中が適当ではないかについて素直に賛成できないとの事でした。西伊豆中への統合の方向に伴い、具体性のある役場の意見を示してほしいとの事でした。数年前に統合問題に取り上げられた数多くの問題を抱える西伊豆中の安全面への対策を、役場はどのように考えているのか明確に知りたいとの事でした。賀茂中と西伊豆中を考えてみても、明らかに校舎の老朽化や立地スペース等、前回の統合問題で取り上げられた問題が解消されないまま統合を迎えるのは怖いとの事。役場の考えている西伊豆地区における中学校再編は段階的に出来るだけ速やかにとありますが、その考えを考慮して考えてみても、今度実現的な統合に向けて西伊豆中では安全面

における施設設備、駐車スペース、体育館、通学路等多くの問題を解消するには時間がかかると思います。その点賀茂中なら施設における安全面や立地や駐車スペース、賀茂郡でもトップクラスの体育館の良さ、通学路の配備を生かし、その大きな問題をある程度クリアして、速やかな統合に進める事ができると思います。さらにその施設における大きな問題点などに考える時間を別の事、通学など統合に向けて密度の濃い話し合いに使える事ができる、メリットがあると考えられます。一週間の内、多くの時間を過ごす学校で、安全面などしっかりとした環境で子ども達が競争心を養い、みんなで向上し合い、西伊豆町から社会に向けて成長していく環境を整えて欲しいとの事です。以上です。

#### **委員長**

校長先生の方から何かありますか。

#### **高橋（正）委員**

西伊豆中学校です。校長の方が都合が悪く来る事ができません、教頭の高橋と申します。アンケート結果につきましては、会長さんが述べられた通りです。以上です。

#### **佐々木委員**

賀茂中学校ですけれども、アンケート結果につきましては、会長さんの方がまとめてお話ししていただきました。ただ職員に聞きましたら、災害面と安全面の対策を十分にさせていただいた後に、生徒たちが安心して通えるような学校になるように様々な面で検討、御尽力をかけたいという意見が出ております。以上です。

#### **委員長**

賀茂中学校のPTA会長に聞きたいのですが、先ほどの意見は個々の意見をまとめたものですか。

#### **齋藤（一）委員**

これはアンケート調査をまとめて、多かった意見になります。中学校は前回いただいた中学校統合についてのアンケートになります。アンケートを回収してから、役員と話し合っただけのまとめた感じになります。賀茂中PTAとしての意見になります。

#### **委員長**

賀茂中PTAとしては、前から問題になっている安全等を考えて、今の西伊豆中では不安という意見が多数を占めたという事でしょうか。

#### **齋藤（一）委員**

統合には賛成意見なのですが、資料にもあるのですが距離的な位置関係により現在の西伊豆中が適当ではないかというだけの話だと、具体性の示した役場としての安全対策と言いますか、数年前に話し合った事も安良里

や宇久須の説明会でも話に出ていると思います。ただそこを明確にしないまま西伊豆中に行くというのが、示す方向性が分かって、はいかいいえかが決まると思う。そういうところを明確にという意見が多かったです。それを考慮して考えると課題といいますか、先ほども幼・小・中を一気に来た感じですけども、時間がかかると言いますか、多くに手をかけているので大変かと思えます。そういうのを考慮して考えてみても、今の賀茂中の設備を生かせば、少しは解消できるかもしれないという意見もありました。速やかな統合の実現的な要素を含めているのかと思います。それによって通学とかに関しても、もっと機密な話し合いというか、色々な物事を考えなければならないとなると相当時間が掛かると思えます。

### **委員長**

端的に言うと、安全性や設備を考えると賀茂中の方が良いのではないかという意見が多かったのですね。体育館や校舎の耐震性など施設面を考えると西伊豆中よりも賀茂中の方が適しているのではないかというのが強いわけですね。

### **齋藤（一）委員**

役場で決められたところで西伊豆中が施設整備や駐車場や体育館、通路など数年前の問題点をクリアできるのであればいいと思う。仁科に通うのが嫌という訳ではありません。ただ現状を考えてみても、問題点が多すぎてせっかくこういう西伊豆町の中でいい学校があるのに、それを使わずにいてどうするのかという意見です。

### **森委員**

宇久須の区長会でも集まって話をしていたのですけれども、今賀茂中のPTA会長さんがおっしゃったような意見です。最初に統合は賛成です。賛成なのですけれども、子ども達の安全を一番に考えて欲しい。それを考えるなら今言われたように、地理的な位置関係だけで、安全性を考えないで仁科に持って行っていいのかという意見が多かったです。それと西伊豆中は津波浸水区域にあり、耐震性能も少し悪いと聞いております。そういう面を考えたら賀茂中の方が浸水区域外にあり、耐震性能もあります。先ほど話にあった通り、体育館やプール等施設面なども考えた方が良いでしょう。なんで仁科の方に持っていきたいのか分からない。子ども達の安全を考えていないのか。それとも何か裏があるのか。もう仁科から賀茂に来る方が人数は多いのでお金が多くかかるのは分かります。ですが、統合をするのであればそれくらいリスクを町が背負ってもいいと思う。そうでないと子ども達が危険な目にあってしまう。

### **教育長**

中学校の統合については、様々な意見が出るだろうと予想していた通り

なのですが、原案を提案しながら果たしてこの案で行けるかどうかについて、細かく調査をしております。原案の中には出てきませんが、松崎中学と統合した場合、その場所をどこに置くかについても検討をして、そして細かな計算をしております。その場合に暫定的に西伊豆中に置くというような、暫定的というような言葉を使っておりますが、果たしてこの暫定的な期間というのはどれほどになるかという試算もしております。松崎中学校と統合後の西伊豆中学校がどこの場所へと新しい中学校を建てるかという事については、この原案の中にはどこにも書いておりません。一つ自分達の頭にあるのは、ある教育施設です。この事についてどこかという事については、みなさんの頭の中で思い浮かぶかと思えます。その教育施設について、交渉は行っておりません。ですからここで名前を出すと、色々なところに迷惑が及びますので、この場ではある教育施設と話をさせていただきます。

#### **森委員**

賀茂中と西伊豆中の耐震性の具体的な数値を出して欲しいとの意見もありました。それをお願いします。

#### **齋藤（一）委員**

先ほど松崎との合併も考えていると言いましたが、結局相当年数が掛かりますね。そして下田が4校で一括統合という感じで今始めているので、結局はそれができないから、西伊豆町内の2校で統合を目指すという事ですよね。松崎の奴というのはもっと先の話だと私は思います。今は賀茂中にするのか、西伊豆中に移行するのか。するのならば役場の安全対策や方針を具体的にしたい。速やかな統合には結びつかない。

#### **教育長**

実はその話がしくて、先に松崎中の話をさせていただきました。賀茂中かどうかについては、可能性としては0ではないと答えさせていただきます。と言うのは、ここでの話し合いというのは、この話し合いの議事録を見て、町長、議員が最終的な判断を下すという事については第1回で説明させていただいたとおりです。西伊豆中へという事については、地理的な条件でと説明させていただきましたけれども、西伊豆中へと言ったのは、仁科地区の住民が仮に賀茂中へ通うと考えた場合に、賀茂中へ通うにはバスで20分くらい揺られていくようになります。一方仁科地区の住民にとっては、すぐ近くに松崎中学校があります。ここは歩いても通える距離にあります。地区住民がどちらを選ぶか、これは大きな問題です。場合によってはその辺りから町がほころびを始めて、町として成り立っていけるかどうかというところに行く可能性も十分にあります。それを行政の立場として、住民に踏絵を踏ませるかという事を考えた場合に、そこは行政と

してやるべき事ではないと私は考えます。

### **齋藤（一）委員**

その賀茂中でもアンケート調査の中で、一番初めに子ども達の競争心を養い、みんなで向上し合い、西伊豆町で社会に向けて成長していく環境を整えて欲しいという事なのですが、安全面が一番大事です。如何に安全面と言うのだと思います。現に宇久須から仁科に行くのは反対という意見ではなく、みんなが望むのは早い統合と思っていると思います。いかに合理的に考えても、早く子ども達と一緒に学ばせるかというので、普通に考えても賀茂中という施設があるから、そこをまず考えながら、先ほども言ったように、大きな問題に対して考える時間を掛けていけば、そういう事も解消できるのではないかという意見です。もっと考えればもっといい案が出てくると思います。現に西伊豆中となった場合に、施設整備や通学の事まで考えながら、一つ一つクリアしていかなければならない時間を、賀茂中に決めれば、集中して濃い話が出来ると言いますか、現実味のある話が出来ると言います。

### **教育長**

時間が欲しいというのは、私どもも切実な願いです。とにかく時間がないう中で、どこを優先させるかというのを考えた場合、いずれも待たなしの状況、4つの統合を一緒に進めるというのはかつては無かったと思います。今下田市が4中学校の統合の準備を進めているところですが、そこも一つの校種についての統合であり、しかも第3者機関、諮問機関にあたるようなところが、色々と提案をします。しかし、この小さな西伊豆町においては、教育委員会が原案を示して、ここで話し合いをして、論争の末に一つの方向を見出そうではないかという形でやっております。つまり教育委員会がマッチを擦って、火を燃え上がらせて、その燃え上がらせた火をどうおさめていくかというような、本当に自転車操業でやっており、その辺の時間が欲しいけれども、先送りは出来ないという中で、現在やっております。西伊豆中について、かなり校舎も体育館も老朽化しており、グラウンドについても今までに何度も整備をしております。それでも今現在グラウンドは波を打ったように十分でないグラウンドでしか提供できておりません。仮にその校舎で暫定期間どれだけか考えた時に、10年くらい掛かる予想がされています。暫定で10年。もしかしたらそれ以上掛かるかもしれません。果たしてこれで持つのかどうなのか、今様々試算を重ねているところです。その中で最終的に賀茂中というような意見も出てくるという事は考えられますし、ただ自分達としてみたならば、仁科地区の人達に踏絵を踏ませてはいけないと考えますので、少なくとも仁科地区から松崎中学への距離と同じところに新しい中学校を建設しなければなら

ない。旧洋ラン跡地というのも真剣に考えております。そこで最終的な決断として、そこでお金を掛けるよりか、賀茂中へと生徒を移動させたらどうかという案も最終的には出てくるかもしれません。ですけれども、私たちの今この時点では暫定的に10年先持たないだろうと思いますので、今のところは旧洋ラン跡地を考えております。

#### **齋藤（一）委員**

今の話で結局は新しい校舎を西伊豆町内に建てたとして、それから次に松崎中との統合を控えて、結局その校舎を使わなくなる可能性もあるのですか。

#### **教育長**

将来的にはその可能性もあります。松崎中との統合も時期は明確には示す事はできませんけれども、いずれはしなければならない人数になると思っています。

#### **齋藤（一）委員**

施設を造った後、みんなそこがネックになってきていると思います。普通の家と違って、何十億とかける校舎なので、造ればそれで済むという事ではないと思います。いつに活用しながら次に向けての案をここで考えなければ、やらなければならない事が多すぎる。今の状態で一つ一つ解消していく方法を考えていかなければできないと思う。少しでも緩和できるかと思った意見を持ってきました。

#### **教育長**

まったくその通りだと思います。そんな中で果たしてできるかどうかというギリギリのところで仕事をしております。

#### **高井委員**

よろしいでしょうか。今賀茂中PTA会長さんとのやりとりを聞いておりました、教育長の回答は、賀茂のPTA会長さんは安全面はどうなのですかという質問に対して、はっきり回答しないと話し合いが前に進んでいかないと思う。なぜ西伊豆中学校が安全ではないのか、私もあそこの地区を担当しております、今までの浸水区域だと駄目でしたが、今回見直されて西伊豆中学校は浸水区域から外れました。そういう事なので、今の避難場所は西伊豆中学校となりました。そういう関係もありますので、全面的にあそこは駄目という事ではないと思っております。そういうところもありますので、教育長もそういう事を説明した方がいいと思います。

#### **教育長**

安全面、特に避難ルートを確認してまいりました。西伊豆中学校の裏山は地区の避難場所になっておりますが、4つのルートがあります。その4つのルートは現在全て使えるようになっておりまして、しかも、そこを整

備するとしてもそこまでお金はかからないと考えております。そして、そこへと避難するルートから津波の想定の高さが発表されて、現在生徒たちは校舎の3階に避難するというようになっております。校舎の3階で津波は十分に避けられるはずですが、さらに安心を高めるためには、屋上へ行く事も検討しております。

### **高井委員**

通学の事に関してなのですが、昔そういう仕事に携わっていたのですが、今田子の生徒が利用しているバスがそのまま中学の近くまで行くようなルートを作っていると思います。西伊豆中に決まって賀茂から来るとしますと、そういうバスが出てくるという事だと思います。それから学校が終わると生徒はバラバラに帰りますから、仁科車庫から随時バスに乗っているという格好を取っているようで、朝はそのまま近くまでバスは行きます。

### **齋藤（一）委員**

あと体育館や校舎などの設備、駐車スペースというのはどのように考えているのですか。

### **教育長**

体育館についても、雨漏りは私が西伊豆中の校長として在籍していた以前から続いている事でありまして、その雨漏りを無くすとすると全面的に建て替えなければならないと業者から聞いております。雨漏り等につきましては、一定期間、はっきり何年とは言えませんが、少なくとも旧洋ラン跡地へと新しい校舎へ入る事になる時までは、我慢しなければならないという事になります。

### **齋藤（一）委員**

もう10年以上掛かりそうですね。息子がバスケット等をやっていたので、賀茂郡内の色々な体育館を見てきました。その中でも賀茂中の体育館は広く、明るく、このような体育館はあまりありません。一番感じたのは下田東中の体育館はいいと思ったのですが、やはりその中でも賀茂中の体育館は誰でもいいと思うと思います。スポーツの面から言ってもいい体育館、子ども達にそういった場所を与えてあげるのが、教育と言いますか、せつかく西伊豆町内でも小さな子ども達が徐々に中学校へと上がってくると、部活動だとたくさん努力しながら向上する中で、施設が良くないと上手にならないと思う。そういう事を皆さん思って親は考えていると思う。私の場合は中学校1年生と中学3年生ですので、卒業となってくるので、その下の子達にそういった面を考えてあげないと、せつかく西伊豆町から育つ子ども達の能力を重点的に考えてあげなければ。西伊豆中に行くのは一番楽だと思います。ですが、施設なども大事だと思いますので、そういうところでスポーツの向上や学問でも育まれると思いますので、よろしくお願

いします。

#### **教育長**

まったくその通りだと思います。あの体育館、校舎は最近建てたのではないかと思えるような立派な校舎だと私も思います。ただ悩ましいのが、西伊豆町の地形です。それがために、あそこが本当に無くなっていいのかという事については、私も共感できるものはあります。

#### **平馬委員**

大変盛り上がっているところ申し訳ないのですが、今日の第2回の会合は意見交換という狙いだったと思います。それについて11月に安全面はどうか、通学はどうかとか、こういうデータを示してみると西伊豆中であろうというものを次回にいただければわかると思います。数字などが無い中でどっちだという話ではないのではないかという気がして、色々言っていたところで水を差すようで申し訳ないのですが、次回の教育委員会からの回答、数値的な物を全て入れてもらって、だから西伊豆中へと統合するという事が分かればPTAの会長さん達からとしても、保護者の方々に説明するにもやりやすいと聞いていて思いました。

#### **委員長**

今の校長先生の話がありましたけれども、先ほどは教育長の方も原案を西伊豆中学という事で当初に示して有る訳ですけれども、先ほどの話だと賀茂中学校もありかという事も…。

#### **教育長**

すみません。よろしいでしょうか。暫定案として西伊豆中というのは変わりありません。

#### **委員長**

なので、結果最終案ではないと思いますので、こういう時に意見を交換して、教育委員会としたら当初このような案を出したけれども、その案をひっくり返すというのは無くは無いです。最終的に先ほど言ったようにこの委員会の案を参考に、次回あたりに町長が最終的な決断をするかと思うのですが、教育委員会が原案を出したので、その通りに委員会で答申しなくても構わないと思います。皆さんの意見が賀茂中を推薦しますというのを示しても構わないと私は思います。ただ最終的にそれが通るかどうかは別問題ですが、だから色々な意見を出すのは構わないと思います。

#### **教育長**

すみません。数字の方で局長が今お応えできるのは、この場で回答したいと思います。

## 事務局長

その前に平馬校長がおっしゃったとおり、あくまでもこちらは原案という事で、これで決定という事ではございません。ですので、今日皆さんから頂いた意見を基にしまして、先ほど賀茂中PTA会長さんからの安全面、施設整備に配慮してもらいたい、それで場所も考えてもらいたいと意見を頂きましたので、それを含めて教育委員会事務局としてもどこがいいのか、ベストなのかという事も再考させていただきながら、ご提示できればと思います。耐震性についてですが、賀茂中と西伊豆中ともに基本的には耐震性はあるという事になっております。一番いい基準が1a というものなのですが、賀茂中については1b。西伊豆中は2棟がありまして、東棟の方が1b。西棟の方が1a という事になっております。資料はまたお配りさせていただきたいと思っております。

## 委員長

皆さんの意見を聞いて幼稚園、小学校については高台に新設という事で多少問題を詰めなければならない事もあるかと思うのですけれども、大筋では統合で高台移転という事で大体合意は出来ていると思うのですけれども、中学校については前と同じような意見で、西伊豆中よりも賀茂中という意見が出ているのですが、私も前の時も委員会に出ておまして、住民説明会にも出たのですけれども、今の父兄というのは子ども命で子どもの事になるとそこにしか目がいかない、ちょっとでも危ないと安全面、安全面というのですけれども、無理もないと思うところもあります。その中で西伊豆中は2m位浸水をして、賀茂中学は今のところ浸水域ではないというところで、なぜ浸水域のところに行く。2階に、3階に、屋上に逃げれば大丈夫との事ですが、保護者の頭の中には2m浸水する事しか頭の中に無いので危ないと大多数を占めていたのですけれども、もし西伊豆中へ行くという話になったら、今西伊豆中に行っている人たちは問題ないのですが、賀茂中の父兄にこういう風な事はもっと丁寧に説明しなければならない。ただ説明会に来た人たちに説明しても浸透しないので、何らかの形で父兄にこういう根拠があるから安全だというのを話し合わないで進展しないと思う。賀茂中PTA会長さんも言ったように、設備面も不便もあるし、駐車場も狭いという意見があった中で、今の仁科小を取り壊して、避難する建物を建てたりして安全を確保する等対策を立てて、賀茂中の父兄の人たちに説明しないと進展しない気がします。

## 教育長

仁科小の跡地を駐車場とかという事については、今有力な案からしてみると小学校と中学校が移転は同時になるという事からなかなか考えにくいところですので、そしてその暫定的な事のために土地の取得、借地を増やす

事はなかなか考えにくい事として、しばらくその面では不自由な思いをしていただくをお願いするというのが現状かと思います。

### **事務局長**

確かに安全対策について、最大限出来る範囲の事はやらなければならないと考えております。先ほど教育長も言いましたけれども、現在は3階までしか避難できませんが、屋上まで避難できるような階段を設置出来ないか、直接校舎から裏山行く事は出来ないかとか。前回の検討の時に想定外が来たら西伊豆中は安全ではないのではないかとありましたが、裏山がある方がより想定外の時には安全ではないかという意見も頂いております。賀茂中につきましては、グラウンドにひたひた来るのが今の状況で、想定外が来た時には校舎も浸水します。そのような事を考えた中で、より安全なところは何か、安全対策は何かと検討を進めていきたいと思っております。

### **教育長**

本当に現在の西伊豆中へという事で、一つそちらの方へと傾いている理由は松崎と西伊豆の間に大きな壁は作れないという事。そしてまた、人それぞれが個人の権利意識と言うのが非常に強くなってきている。そして共同体意識、例えば宇久須としての共同体意識、安良里としての共同体意識、その意識としては強いものがあると思っておりますけれども、町としての共同体意識と言うのはどれだけあるのだろうかと思えば、おそらく個人の権利意識の方がどの地区も強いのではないかと私は考えております。だから近くの学校へと進むというような人が出てきても、おかしくはないと私は思います。

### **事務局長**

現在小学校の方も何年かすると、中学校統合の該当者となる可能性がありますので、アンケートを取られたという事であれば、ご意見いただければありがたいと思っております。

### **窪田委員**

中学校の統合についてですが、今近い方を選ぶ保護者が出てくるのではないかという事だったのですが、私からしますと考えすぎなのではないかと思っております。それは教育長さんが思われているだけで、近いから松崎に行こうと選択をする方はもしかしたらいるかもしれないのですけれども、今の段階では考えすぎなところがあるのではないかと思います。すみません。ここからは個人的な意見になるのですが、今賀茂中と西伊豆中で話し合っているのですが、私はよそから来たので賀茂中へ行った事はないですし、施設をよく見た事がないので、10年間この町に住んでいてもそういう人はまだいると思っております。なので、次回に数字だけではなくどんな施設の違いがあるのか、分からない人にも分かりやすく、今度私たちが幼・小・

中の保護者の方々に説明を代弁して、ここからの情報を下げなければならなくなります。その時に説明する人間が分かりやすく保護者に理解してもらい、どういう経緯で、選択の中で西伊豆中に通う事になったという正しい説明が出来る状態でなければ納得できないと思います。ただ、この地域の人は優しい人ばかりで、仁科幼保で意見を聞いた時、反対意見も若い子1名以外は無く、万が一ここに同席していた場合には、先を急いでいる割には第2の候補地は考えていないから白紙にするだとか、そんな事を聞いたらどう思うのか、町の対応や教育委員会の対応にどう考えるのかと思いました。先ほど回答の時に話をしていなかったのですが、アンケートに事細かく意見を書いてくださった方が1人おりまして、統合については賛成、複式は望ましくないとか賛成の意見もありつつ、堂ヶ島の一等地をもう少し雇用を増やすため、税収を得るための努力を町にもっとしてほしい。人口の拡大を図る事を同時進行でして欲しい、旧洋ラン跡地以外の候補地は十分に議論されたのか等、そういう事も回答を頂きたいという方も中にはいらっしゃるしまして、直接この場には出てこられなくても、こういう意見を持っている方はいました。この方は色々な情報を得る機会があつての意見だと思いますけれども、それ以外の保護者の方は情報に乏しすぎて比較するものが何もなく、実際私もこの会合に出ている、今初めて色々な方から話を聞いて賛成なのか、反対なのか。賛成だったけれども、この耐震の資料が出てくると、統合には賛成だけでも、新校舎が必要なのかどうかとか、もう少し早い段階でこういうものが出てきて、幼・小・中の保護者にももう少し議論できるだけの資料を次回あったら一緒に提出していただけると、アンケートの時にも分かりやすい、比較しやすい材料がもっと整ったのではないかと思います。また、このアンケートを作るにあたって、代替地があるのかないのかを一つ付け加えるだけで、意見がどうなったのかというのは、今この場で発表している意見に限らないと思いますので、移転する場所や比較する情報を次回出していきたいと、皆さんの話を伺っていて思いました。そして、中学校の統合についてのアンケートを取った中では、今言った通り賛成がほとんどで反対はありませんでした。クラブ活動なども人数がいれば今まで以上に活発に出来ると思うとか生徒数が増えると今までは組めなかった部活も組めるようになる、競争心を養うためにも統合した方が良く、中には松崎中との統合は難しいと思うというのもありました。なので、一概に松崎中が近いから行きたいという考えはあまりないのかと思います。仲間意識が強いといいますか、同じ幼稚園、保育園、小学校を上げてきた友達と同じ中学へ行きたいという子ども達や保護者の考えと言うのも、割と強いのではないかと私は思います。

### **委員長**

教育長、今意見がありましたけれども、賀茂中になると仁科の人たちは松崎に行く子が多くなって、地域がある程度崩壊する恐れがあると言ったのですが、それはアンケートや何かで調査はしたのですか。

### **教育長**

これは全くありません。住民を見くびっているとと言われるとまさしくその通りだと思います。

### **委員長**

もし賀茂中へ行くとそういう恐れがあるからという話になると、議論の余地がないという話になってしまいます。あとは西伊豆中の安全対策をどのようにするかという議論しかできなくなってしまいます。建物とかの話は無く、賀茂中へ行くのは嫌だから仁科の人たちは松崎に行く恐れがあるという話になると、西伊豆中へ行く話しかできなくなるので、町内の中学校にしか行けないなど決まりがあるのですか。

### **教育長**

松崎中へと仁科地区からという事については、時代はいつの事かは申し上げられませんが、今までにもそういった事例は状況によってはありました。

### **委員長**

小学校を統合して、西伊豆町の児童は一緒のところに通うとなれば、中学校が仁科にあっても、宇久須にあっても同じところに行くと思います。

### **井堀委員**

先ほどは言わなかったのですが、保護者の意見で、ボーリング調査は新聞などで結果は早くて来年の3月と出ていたのですが、結局今回の話をしたいと言っても、結果が出ていなければ話が進まないのでは無いでしょうか。なので、自分で考えて原案をまとめて、旧洋ラン跡地で決まった体で話を進めてきたのですけれども、結局最終的にはボーリング調査を早く決めてほしい。そうしないと先に進まないし、話になりません。

### **委員長**

ボーリングの結果についてはこの次の会合までには分かると先ほどの説明でもありましたので、なるべく早く結果を教えてもらい、次の会合の時に結果が出ているようにしたいと思います。

### **松田委員**

前回の時に旧洋ラン跡地のボーリング調査でOKが出たら建てるよりも、中学校の統合の方が早くできると言っておりましたが、それをふまえて言えば、今西伊豆中学と賀茂中学を選択肢として、先にどちらかに決めて欲しい。皆さん統合には反対ではないので、どちらかにするという事で決め

てほしい。安全面と施設面をふまえて討論して、先に早くできるのなら、中学校の統合を進めるという手は出来ないのですか。

### **教育長**

これはどこも急いでおりますけれども、中でも中学校については現在の西伊豆中でもというような提案をさせていただいているのは、下田市の4中学を統合という話が出ております。そこが統合となるとしばらく統合を進めるのは厳しい状況が生まれてきます。なぜならば4つの中学が一つになれば、その分職員が余ります。その職員は余ったからやめてほしいというのは許されない事ですので、その下田市から過員という定員外が生まれた場合は、近隣の市町でその職員を受け入れるという形になります。そこと一緒ではまずいし、そしてそれ以前に形を付けておきたいというのが、中学校の統合です。

### **松田委員**

それは前回の時に聞いたのですが、そういう下田中学の方は話が先行しているという事だから、松崎中との統合が遅れるというように聞いています。西伊豆町だけの統合でも反映されるのですか。

### **教育長**

松崎との統合についてはできるだけ早く行いたいのですが、場所をどこにするかという事については、ここだと言えるところがありません。

### **松田委員**

場所の話ではなく、下田のほうが先行してやっているので教職員の人員が余ってくるから、それを近隣が引き受けなければならないから、松崎中学校との統合が遅れてしまうと聞いたような気がするのですが。

### **教育長**

確かにそのようにお話をさせていただきました。しかし、その間に数字をはじいてみると、どこに移転するのと言う話になってきました。新しい事情が生まれてきたという事になります。

### **浅賀委員**

質問があるのですが、原案の方に小学校の統合についてというところで、緊急性が高くとありますので、原案は最初に幼保と小学校の統合を早急に考えて、その後中学校を統合するという理解でよろしいですか。

### **教育長**

これが本当に4つとも同時に進める厳しいところなのですが、幼稚園・こども園・小学校を統合する前に、町内中学校を統合させておきたい。それは先ほど何度か申し上げているとおり、下田市の事情があります。それから下田市の統合を挟んで、松崎町との統合を進めたい。だから中学校の統合は最初の案からしたら、終着点の松崎との統合はずっと先になります。

### **浅賀委員**

幼保と小学校の統合と中学校の統合、どちらが先なのですか。同時なのですか。

### **教育長**

いえ。町立の中学校を先に行きたい。

### **事務局長**

町内の中学校を統合するにあたっては、人事管理上、最低なか2年は空けてもらいたいと言われておりますので、早急に決めたとしても平成32年の統合となるかと思えます。あくまでも既存の施設を使ってという事になります。

### **高井委員**

先ほどから説明を聞いているのですけれども、いまいち分からないのは工程表、スケジュールがどうなのか。こういう場ではっきり示した方が良くと思う。まったく我々はそういう工程表が分からないので、賀茂中になると仁科の人は松崎に行くというのは、あるかもしれない話ですけれども、将来的な事を考えると仁科の方へ松崎から来てもらうという考えはありますか。

### **教育長**

最後の話の中で松崎町という事については、松崎町とは西伊豆町の状況について説明は行っております。スケジュールについては、こちらで内々に持っております。ただ地盤調査の結果が出ていない、そこからさらに最短でどれだけ掛かるかという事、それは基礎設計と本設計含めて業者に出来るだけ急いでやってもらう。そして人事上の事もあります。先ほど局長の方から中学校は最短で何年、同じように小学校も人事上で最短で何年と、今のところは出ておりますが、ただ工事の工程が今のところ公に出せる段階ではないという事です。

### **高井委員**

今の話で地盤が駄目だったら白紙にするという話ですが、こうやって皆さんに夜に集まってもらいまして、まだ地盤の調査がはっきりしない段階で皆さんに意見を聞いて、たとえ結論を出したところで地盤が駄目だから白紙になってしまう。ある程度地盤については大丈夫という認識はありますか。

### **教育長**

見込の中で調査は行っております。ただ、その見込がどこに根拠があるのかという事については、まったくございません。

### **委員長**

この次の時には事務局長が言ったように、調査結果がある程度出るとい

う事ですので、地盤がそのまま使えるのか、ある程度改良しなければならないのか等分かってきますので、おおよそのスケジュールは次には示せませんか。

#### **事務局長**

出来るだけ示せるような形にしたいと思います。工程表だけでなく、様々な意見も頂きましたので、出来る限り細かい部分まで示せるようにしたいと思います。

#### **委員長**

それで私が考えるには、ある程度地盤が良くそこに建てられるとなれば、幼稚園や小学校の統合については、多少の意見があってもそこで納得してくれると思います。ただ中学校については色々な意見が出ている中で、賀茂中と西伊豆中のグラウンドの広さや体育館の大きさ、校舎や体育館の問題など色々なものを分析して、色々な問題をみんなが討議しやすいように記載して、漠然と議論をするのではなく、色々な問題点を挙げた中でどちらの方が問題が少ないか議論をした方が良いと思います。

#### **教育長**

現在バスの試算については、一覧で持っております。まだ次に来るものだというように考えて、今回は示しておりません。

#### **委員長**

色々な問題を皆さんが分かった中で討議して、現時点で中学についてはどっちに行った方がベターなのかというのを委員会としてある程度方向性を出していかなければならないと思うのですが、先ほども言いましたが、幼稚園と小学校については大体の方向性というのは一致しているかと思うのですが、中学校についてが問題になると思います。その中で今言ったように、みんなが問題を共有した中で、どっちに行った方がベターなのかというのを委員会として答弁するべきではないかと思うのですが。

#### **事務局長**

事務局でも比較資料を取りまとめております。本来なら本日お示しできれば良かったのですが、まだまとめきれませんでしたので、次回の委員会の前に比較表だけでも皆さんにお渡しできればと考えております。賀茂中に行く場合においては、大沢里の子は60分以上掛かってしまうという事もあります。そのような懸念材料もあります。いずれにしても賀茂中学校を排除したという事ではなく、比較が出来るものを皆さんにお示しできればと思っております。

#### **委員長**

だいぶ時間も掛かりましたが、皆さん他にありますかでしょうか。

## 事務局長

できましたら、今日頂いた意見を町長、事務局の方と協議をいたしまして、ある程度修正案として出させていただくかもしれません。もう少し細かな部分で議論ができるような形で資料を整えたいというように思っております。なるべく早く統合をしてほしいというのは一致した意見だと思っております。旧洋ランセンター跡地が確定していないのにこのような会議を持つような形になって、大変申し訳ないと思っておりますが、早く統合を進めるには並行して進めていかなければならないという事をご理解いただければと思っております。次回は皆さんのご意見を頂いた中で、原案通りで行くのか、ある程度修正させていただくのか、その辺で次回議論していただければと思います。

## 委員長

他に何か意見のある方はいますでしょうか。無ければだいぶ時間も経過しましたので、事務局が言ったように次までに協議できるような資料が皆さんのところに届くと思っておりますので、それをよく見てこの次に皆さんの意見を考えていただきまして、何とか統合に向けていい方向で進んで、最終的な意見を3月までに決めていきたいと思っております。

## 事務局長

次第の方にありますが、次回の委員会は11月16日の木曜日を予定させていただきたいと思っております。特に都合の悪い方いらっしゃいましたら、変更させていただきます。

## 平馬委員

その次の日に掛川で校長会があり、9時からの会になるので前の日から行く事になります。なので、この日だと校長全員都合が悪いので、別の日にしていただきたい。

## 事務局長

それですと17日も都合が悪いという事ですね。でしたら、仮ですが15日でご都合は如何でしょうか。

## 高橋（美）委員

その日は常任委員会があるので、都合が悪いです。

## 事務局長

その辺で日程調整をさせていただきます。また連絡をさせていただきます。

## 教育長

本当にお忙しい中出てきていただいてありがとうございます。調査結果につきましては、結果を尊重して隠す事なく皆様にお知らせしたいと思います。場合によっては残念な調査結果が出るという事も含めて全て公表し

たいと思います。

**委員長**

それでは副委員長、閉会の挨拶をお願いします。

**高井委員**

皆さん遅くまでご苦勞様です。挨拶の前に事務局にお願いがあります。前回はそうなのですが、今回の議事録的なもの、どういう意見が出て、こういう回答をしたというものを次回出していただけますか。

**事務局長**

まとめたものもありますし、ホームページでも公開しております。お渡しする事は大丈夫です。

**高井委員**

次回の時に出していただけるのですか。それともホームページで見なさいという事ですか。

**事務局長**

そういう意味ではなく、出す事は可能です。

**高井委員**

ではお願いします。それからこの耐震性の一覧表はあるのならば、もっと早く出して欲しい。始まる時にこういう耐震性ですという事を示して欲しい。最後の最後に出されても何も言えません。こういうものがあつたらもう少し早く、やる前に出してもらいたい。先ほども言いましたように、皆さん遅くまでご苦勞様です。土壌が駄目だから、駄目だという話でしたが、我々としてはどういった方向性を集約しなければならないという事もありますので、次回は日にちが確定してはいないですが、またよろしくお願いします。ご苦勞様でした。

以上